

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山、阿部
 直通：092-643-3597
 内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第45週（令和5年11月6日～令和5年11月12日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第45週は、デング熱の報告が2件ありました。デング熱は、デングウイルスを持つ蚊に刺されることによって感染します。潜伏期間は2～14日（多くは3～7日）で、突然の高熱で始まり、頭痛、骨関節痛、嘔気・嘔吐などの症状が現れます。通常、発症後、2～7日で解熱し、発疹は解熱時期に出現します。デング熱患者の一部は、まれに重症化してデング出血熱やデングショック症候群を発症することがあり、早期に適切な治療が行われなければ死に至ることがあります。屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊にさされないように注意しましょう。
- 福岡県感染症情報ホームページ(http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	11	556	206	12,081
腸管出血性大腸菌感染症	2	194	112	3,344
デング熱	2	9	7	138
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	97	35	1,750
後天性免疫不全症候群	1	41	8	786
侵襲性肺炎球菌感染症	1	70	28	1,477
水痘（入院例）	1	10	7	318
梅毒	19	809	166	12,679
破傷風	2	6	2	92

■ 定点把握疾患報告数

 ：警報レベル

 ：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	285	1.44	0.91	12,065	2.44
インフルエンザ（注意報レベル）	3,718	18.78	0.84	104,359	21.13
RSウイルス感染症	6	0.05	0.86	193	0.06
咽頭結膜熱（警報レベル）	889	7.41	1.14	7,718	2.45
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	617	5.14	0.99	9,568	3.04
感染性胃腸炎	794	6.62	1.49	9,823	3.12
水痘	39	0.33	3.55	320	0.10
手足口病	118	0.98	0.90	2,298	0.73
伝染性紅斑	2	0.02	-	30	0.01
突発性発しん	27	0.23	0.63	664	0.21
ヘルパンギーナ	16	0.13	0.59	367	0.12
流行性耳下腺炎	7	0.06	1.40	106	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	8	0.01
流行性角結膜炎	26	1.00	1.04	564	0.81
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	11	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	9	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	28	0.06
クラミジア肺炎	0	0.00	-	1	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	-	-

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。